

東映アニメーション株式会社

2022年3月期 第3四半期決算 (2021/4~2021/12)



ABC TV
tv asahi

ごほうびは笑顔♡みんなあつまれ! いただきます!

デリシャスパーティ♡プリキュア

Delicious Party♡Precure

『デリシャスパーティ♡プリキュア』
2022年2月6日(日)よりABCテレビ・テレビ朝日系列にて
毎週日曜8時30分から放映開始



最強の敵。におうのは、

映画 おしりたんてい

SHIRIARTY

シリアーティ

原作: トロル

監督: 門 由利子 脚本: 千葉克敏 音楽: 高木 洋 制作: 東映アニメーション 声の出演: 三瓶由布子 岡本彩 杉村春彦 湯田鉄彦 小西克幸 中村まこと 渡辺いっけい

『映画おしりたんてい シリアーティ』
3.18 FRI 2022年3月18日(金)より公開予定

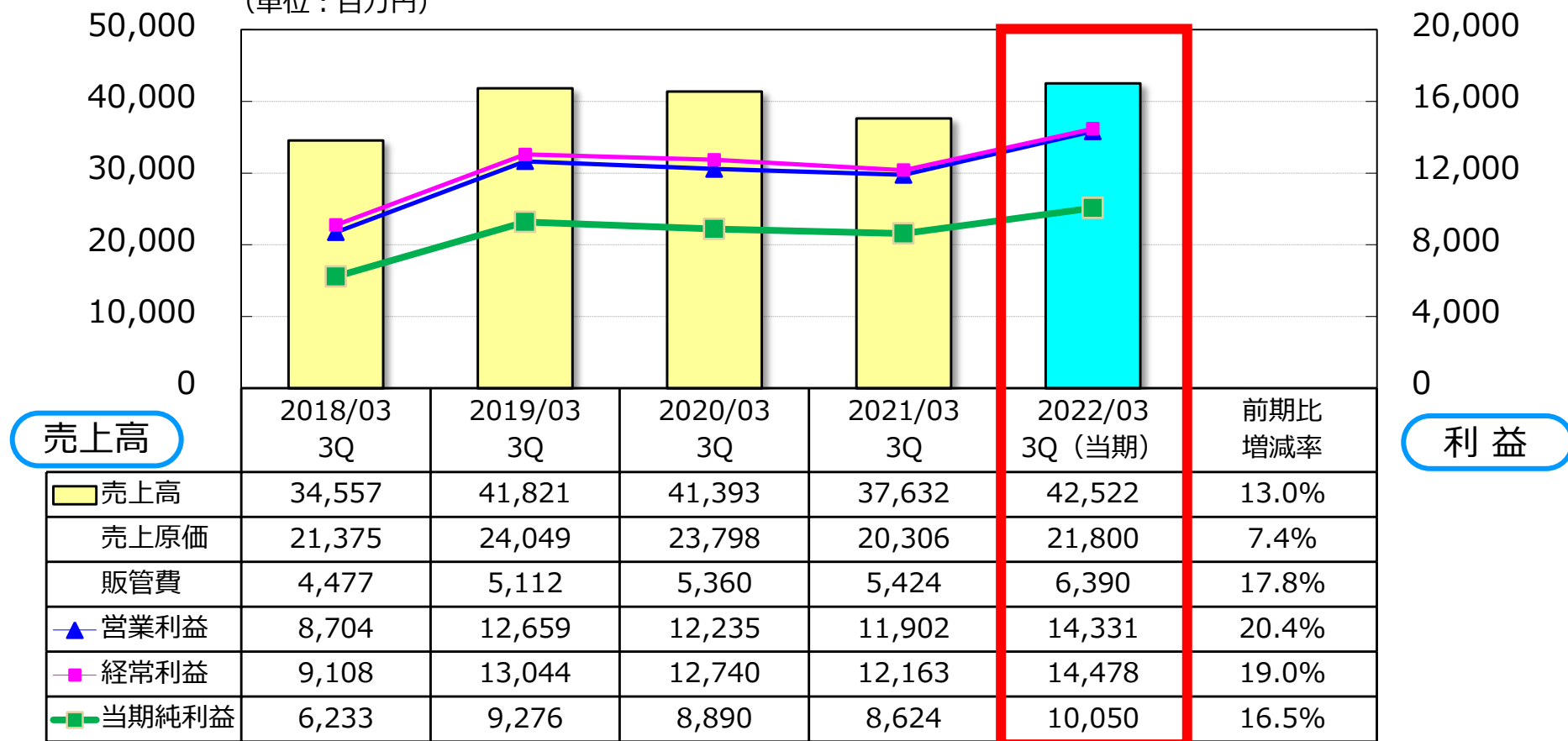
どうじじょうえい 同時上映

おしりたんてい スイートポテト ぱんぱん

2022年3月期第3四半期決算(連結)

- 売上高・各利益共に増収増益。第3四半期(累計)として過去最高水準を達成
- 国内外で映像配信権販売が大きく伸長、また収益性の高い海外のゲーム化権・商品化権販売も好調に稼働
- 北米・アジアを中心に海外事業が拡大、海外売上比率は過去最高の63%を記録

(単位：百万円)



2022年3月期第3四半期 セグメント別内訳(連結)

(百万円)		2021年3月期 3Q	2022年3月期 3Q	増減率
映像製作・販売事業	売上高	14,603	16,269	11.4%
	セグメント利益	4,177	4,943	18.3%
著作権事業	売上高	21,197	24,211	14.2%
	セグメント利益	10,391	12,123	16.7%
商品販売事業	売上高	1,607	1,657	3.1%
	セグメント利益	△159	△96	-
その他事業	売上高	272	440	62.0%
	セグメント利益	△139	△261	-
連結	売上高	37,632	42,522	13.0%
	営業利益	11,902	14,331	20.4%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2022年3月期第3四半期 セグメント別分析①(映像製作・販売)

(百万円)	21/03 3Q	22/03 3Q
売上全体	37,632	42,522
映像製作・販売事業	14,603	16,269
劇場アニメ	562	315
テレビアニメ	1,663	2,550
コンテンツ	422	310
海外映像	10,018	10,087
その他	1,936	3,005
著作権事業	21,197	24,211
国内著作権	9,656	8,769
海外著作権	11,540	15,441
商品販売事業	1,607	1,657
その他事業	272	440

映像製作・販売事業 (↑ 前期比11.4%増)

- 「劇場アニメ」は、前年同期に「美少女戦士セーラームーンEternal」等複数作品の製作収入を計上した反動減から、大幅な減収
- 「テレビアニメ」は、放映本数が増えたこと等により、大幅な増収
- 「コンテンツ」は、前年同期好調に稼働した劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」のブルーレイ・DVDの反動減から、大幅な減収
- 「海外映像」は、アジア向け映像配信権販売が好調に稼働したものの、前年同期にあったサウジアラビア向け劇場作品納品の反動減等から、ほぼ横ばい
- 「その他」は、国内の映像配信権販売が引き続き好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2022年3月期第3四半期 セグメント別分析②(版權・商品・その他)

(百万円)	21/03 3Q	22/03 3Q
売上全体	37,632	42,522
映像製作・販売事業	14,603	16,269
劇場アニメ	562	315
テレビアニメ	1,663	2,550
コンテンツ	422	310
海外映像	10,018	10,087
その他	1,936	3,005
版權事業	21,197	24,211
国内版權	9,656	8,769
海外版權	11,540	15,441
商品販売事業	1,607	1,657
その他事業	272	440

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

版權事業 (↑ 前期比14.2%増)

- ・「国内版權」は、「ワンピース」等の商品化権販売が好調に稼働したものの、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が前年同期の勢いには至らなかったこと等から、減収
- ・「海外版權」は、「ドラゴンボール」シリーズや「ワンピース」のゲーム化権販売に加え、「ドラゴンボール」シリーズや「ワンピース」、「デジモンアドベンチャー」シリーズの商品化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

商品販売事業 (➡ 前期比3.1%増)

- ・台湾において「おジャ魔女どれみ」の期間限定ショップが好調に稼働したことから、増収

その他事業 (↑ 前期比62.0%増)

- ・「プリキュア」シリーズや「デジモンアドベンチャー」シリーズの催事が好調に稼働し、大幅な増収となったものの、新型コロナウイルスの影響の長期化による複数の催事イベントの規模縮小により、全体の収益性は低下

2022年3月期第3四半期 決算総括

(百万円)	21/03 3Q実績	22/03 3Q実績	増減	増減率
売上高	37,632	42,522	4,889	13.0%
売上原価	20,306	21,800	1,493	7.4%
売上総利益	17,326	20,722	3,395	19.6%
販管費	5,424	6,390	966	17.8%
営業利益	11,902	14,331	2,429	20.4%
営業外収益	473	346	△127	△26.9%
営業外費用	212	198	△13	△6.4%
経常利益	12,163	14,478	2,315	19.0%
特別損益	-	△17	△17	-
税引前当期純利益	12,163	14,462	2,298	18.9%
法人税等	3,443	4,110	667	19.4%
法人税等調整額	96	300	204	212.7%
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	8,624	10,050	1,426	16.5%

売上高

- 増収幅が大きい事業
①海外版權[3,900] ⇒ ②映像製作その他[1,068] ⇒ ③テレビ[887]
- 減収幅が大きい事業
①国内版權[△886] ⇒ ②劇場[△246] ⇒ ③コンテンツ[△112]

原価・売上総利益

- 売上総利益率：48.7%(前期:46.0%)
利益率の高い海外版權事業や国内外の配信事業の売上比率が高まったことで、全体の売上総利益率も改善

販管費

- 販管費[+966]
①広告宣伝費[+361]
(前期:312 当期:673)
②人件費[+228]
(前期:1,504 当期:1,733)

営業外損益

- 営業外収益[△127]
為替差益[△54]
- 営業外費用[△13]
雑支出[△109]

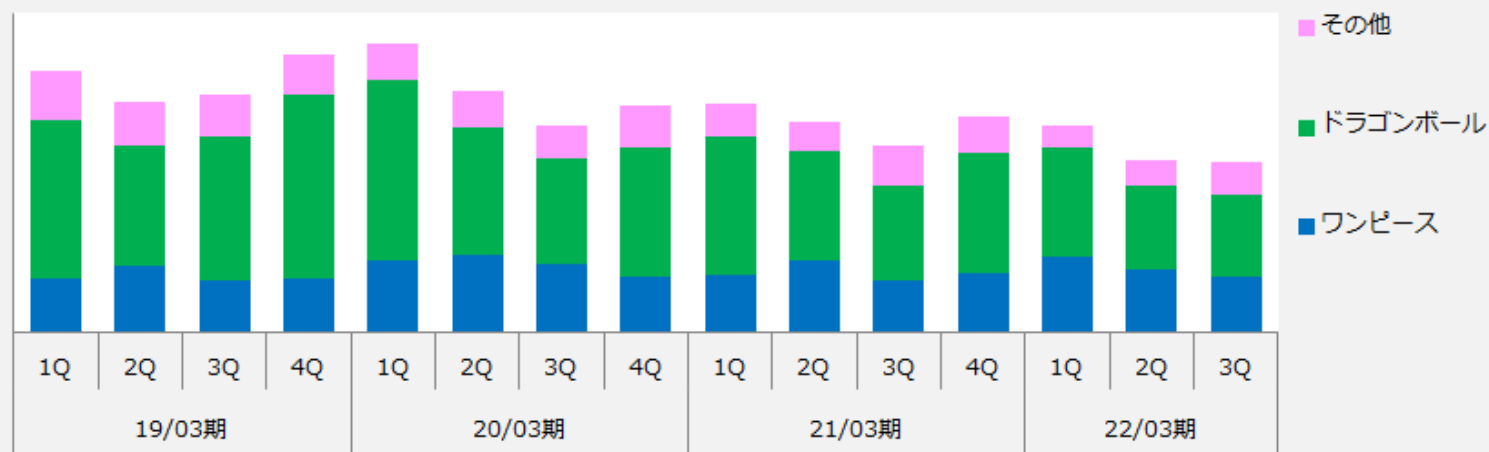
特別損益

- 特別損失[17]
投資有価証券評価損

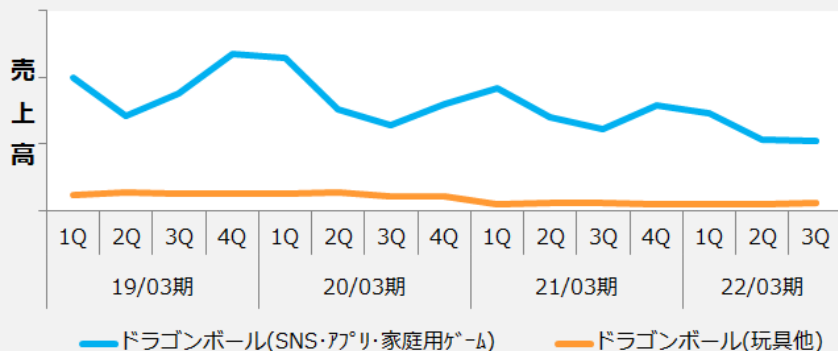
主要作品の国内版權事業の状況

- 「ドラゴンボール」はゲーム化権販売が前年同期の勢いには至らず
- 「ワンピース」は商品化権販売が好調で前期比増
- 全体としては、主に「ドラゴンボール」の減収が響き、前期比減

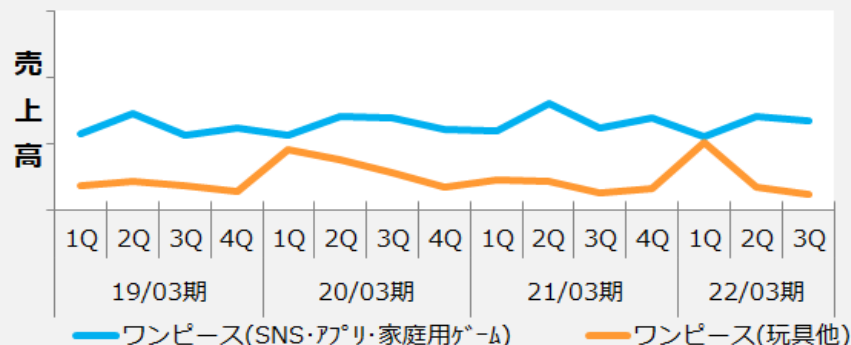
国内版權売上高の推移



ドラゴンボール国内版權売上高の推移



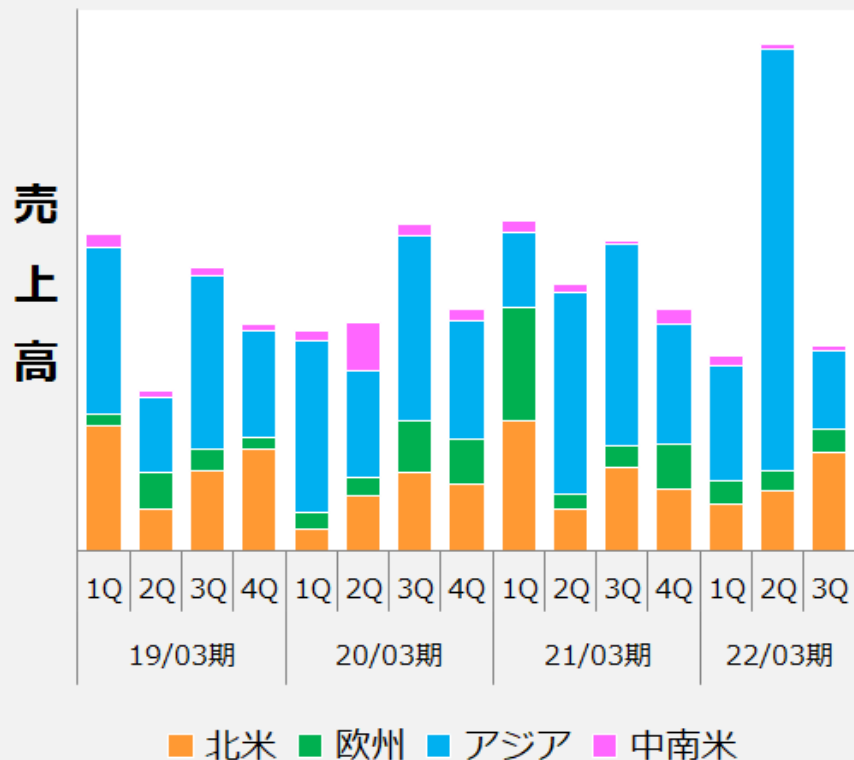
ワンピース国内版權売上高の推移



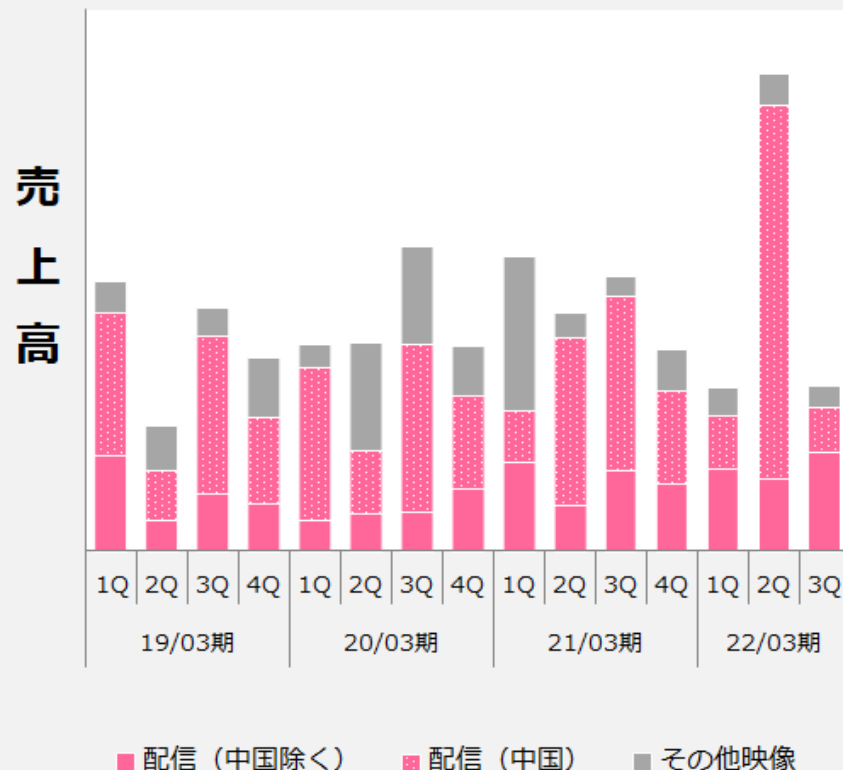
海外映像事業の状況

- 中国を始めアジア・北米で映像配信権販売が好調に稼働、前年同期にあったサウジアラビア向け劇場作品納品の反動減を補完し、全体としては概ね横這い
- 東南アジアで新規配信権契約が伸長

海外映像 売上高の推移



事業内訳

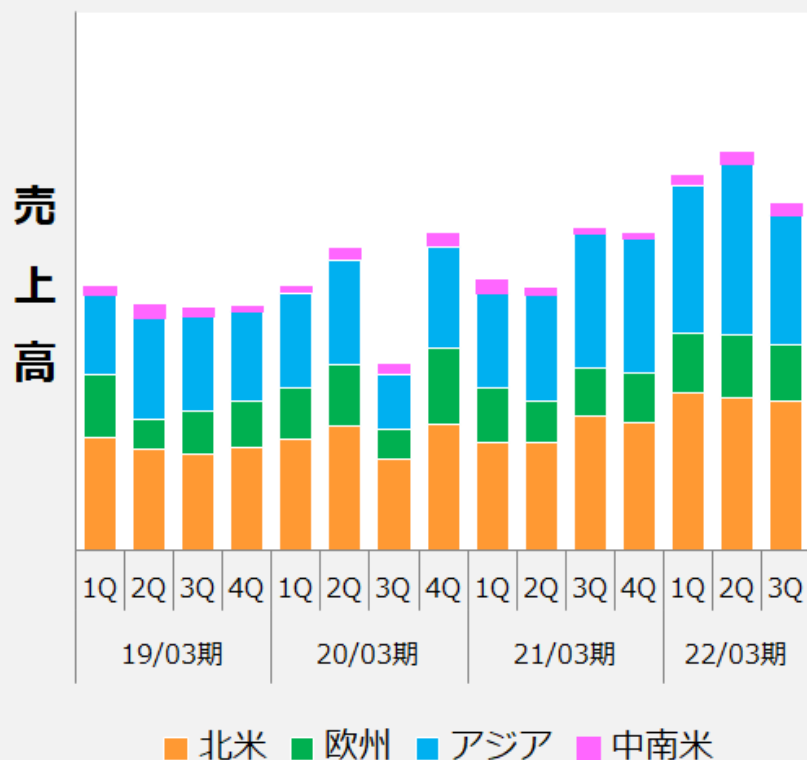


※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

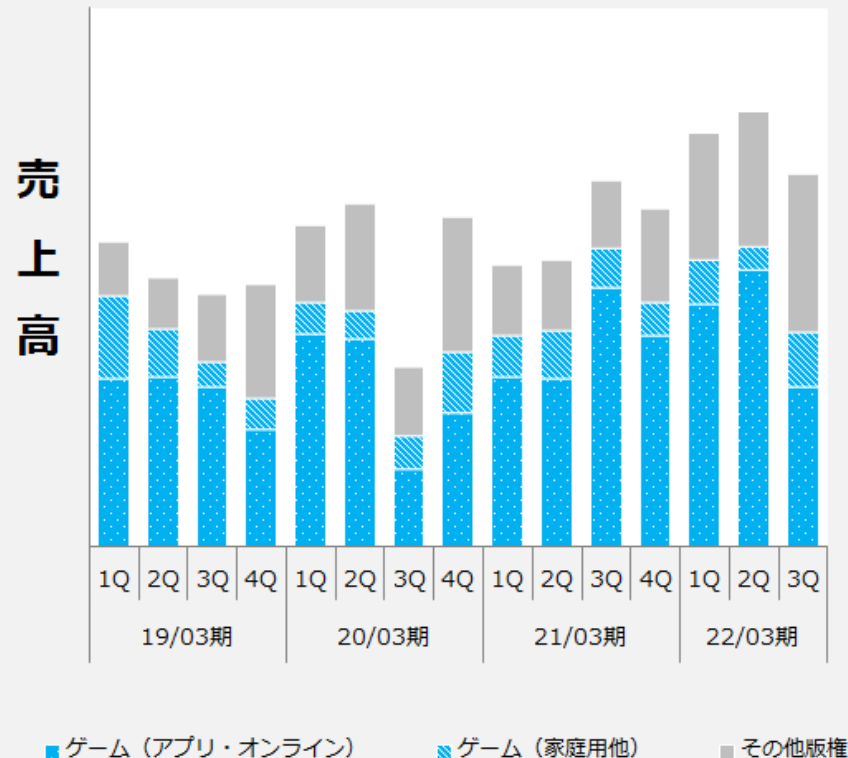
海外版権事業の状況

- 既存アプリゲームの好調に加え、商品化権販売が伸張し、大幅な増収
- 北米で「ドラゴンボール」シリーズや「デジモンアドベンチャー」シリーズ、中国では「ワンピース」の商品化権販売が好調に稼働

海外版権 売上高の推移



事業内訳



※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

2022年3月期 業績予想 (連結) の修正

(百万円)	通期				
	前回予想 (10/25)	今回修正 (1/27)	増減額	前期実績 (21/3月期)	増減額
売上高	51,000	55,100	4,100	51,595	3,505
営業利益	14,500	16,800	2,300	15,503	1,297
経常利益	14,800	17,300	2,500	16,040	1,260
当期純利益	10,200	12,200	2,000	11,067	1,133

【2022年3月期 通期業績予想の根拠】

- 前回の業績予想発表時の想定以上に、欧米や中国における「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」、「デジモンアドベンチャー」シリーズの商品化権やゲーム化権販売が好調に稼働
- 国内に於いても配信権販売が好調に稼働

中長期の成長に向けた取り組み（作品展開）

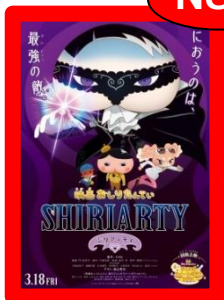
2022年3月期

2022年3月期以降
(時期未定含む)

IP
の
創
出



「洒落どる」
創通との共同開発プロジェクト
によるパイロットフィルム
2021年10月25日(月)
YouTubeにて公開



「映画おしりたんてい
シリアーティ」
2022年3月18日(金)
より公開予定



「KAIJU DECODE 怪獣デコード」
プロジェクト第1弾として
2021年に短編CGアニメーション
が配信開始



実写ハリウッド映画版
「Knights of the Zodiac
(聖闘士星矢)」
が公開予定



「アサティール」
サウジアラビアとの
共同制作TVシリーズ
シーズン2制作決定



「The Monkey Prince(仮)」
日中米共同合作作品
グローバル市場を見据えた
ファミリー向けアニメーション

IP
の
育
成



「デジモン
ゴーストゲーム」
2021年10月3日(日)
より放映中



「デリシャスパーティ
♡プリキュア」
2022年2月6日(日)
より放映予定



「ドラゴンボール超
スーパーヒーロー」
2022年4月22日(金)
公開予定



「ONE PIECE
FILM RED」
2022年8月6日(土)
公開予定



「SLAM DUNK」
2022年秋公開予定



「悪魔くん」
新作アニメーション始動
「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」
アニメーション映画化決定

※赤枠は今期追加の作品

基
盤

- IP増強
 - ・IPを軸とした組織へ改編
 - ・新規IP創出数の増強とIPライフサイクルの長期化
- 事業拡張・地域展開拡大
 - ・ハリウッドビジネスへの参入
 - ・上海にコンテンツ企画制作会社設立 - 中国及びアジア市場開拓を推進
- 製作能力の進化
 - ・IP別に目的特化した製作体制構築
 - ・2D/3D先端技術の統合
 - ・制作工程におけるAI活用PJ推進

中長期の成長に向けた取り組み（中長期ポートフォリオ）

～2025年度（26/3期）

10本程度

- ・ハリウッド向け大型企画
- ・リバイバル大型企画



New



海外市場

New



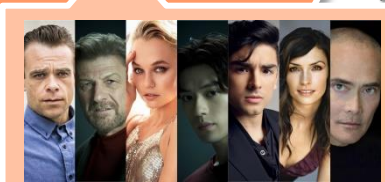
注力市場

10本以上

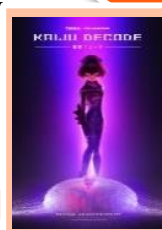
- ・ハリウッド向け大型企画
- ・TV/劇場 企画
- ・Youtube企画
- ・ハイエンドCG企画



知見共有



（聖闘士星矢）

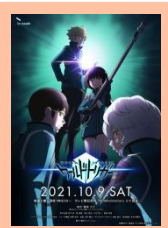


原作 市場拡大

市場拡大 オリジナル

10本程度

- ・ハイターゲット向けTV/劇場/配信企画
- ・キッズ向けTV/劇場企画



New



知見共有

5本程度

- ・キッズ向けTV企画
- ・ハイターゲット向け企画
- ・ハイエンドCG企画



国内市場

※赤枠は今期追加

展開スケジュール

展開スケジュール

映像製作・販売事業 著作権事業

商品販売事業 その他事業

22/03期 3Q	「デジモンゴーストゲーム」放映開始 [10/3]
	「ワールドトリガー」3rdシーズン放映開始 [10/9]
	中国向けアプリゲーム「デジモン新世紀」リリース [10/21]
	「映画トロピカル〜ジュ!プリキュア」公開 [10/23]
	パイロットフィルム「洒落どる」YouTubeにて公開 [10/25]
22/03期 4Q	アニメ専門チャンネル「東映アニメチャンネル」サービス開始 [11/5]
	映画「銀河鉄道999」ドルビーシネマ版公開 [1/14]
	「デリシャスパーティ♡プリキュア」放映開始予定 [2/6]
	映画「映画おしりたんてい シリアーティ」公開予定 [3/18]
	映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」公開予定 [4/22]
	Switch「滄海天記」発売予定 [2022年春]
	映画「ONE PIECE FILM RED」公開予定 [8/6]
23/03期 1Q以降	「SLAM DUNK」アニメーション映画公開予定 [2022年秋]
	PS4/Switch「デジモンサヴァイブ」発売予定 [2022年]
	PS4/Switch/Xbox One/STEAM「ドラゴンボール ザ ブレイカーズ」発売予定 [2022年]
	「悪魔くん」新作アニメ始動 [時期未定]
	映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」公開予定 [時期未定]
	実写ハリウッド映画「Knights of the Zodiac (聖闘士星矢)」公開予定 [時期未定]
	国際合作アニメーション映画「The Monkey Prince (仮)」公開予定 [時期未定]
家庭用ゲーム「インフィニティ スラッシュ ドラゴンクエスト ダイの大冒険」発売予定 [時期未定]	

トピック

今期展開の映像作品の状況

■ 映画「トロピカル〜ジュ!プリキュア」

- 2021年10月23日(土)公開
- 劇場作品として3年振りとなる週末動員数ランキング1位を獲得するなど大ヒットを記録

新作映像(プロジェクト)展開

■ アニメ専門チャンネル「東映アニメチャンネル」

- なつかしの名作アニメの数々を中心に、放送中の最新アニメまで、3,900以上のアニメ本編が見放題となるアニメ専門チャンネル
- 2021年11月5日(金)よりAmazonが運営するPrime Videoチャンネル内にてサービス開始

■ 映画「映画おしりたんてい シリアーティ」

- 同シリーズの劇場版4作目で初の長編作
- ゲスト声優として福山雅治さんがキャスティング
- 2022年3月18日(金)公開予定

■ 映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」

- 2022年4月22日(金)公開予定

■ 映画「ONE PIECE FILM RED」

- 「ONE PIECE FILM」シリーズ第4弾
- 2022年8月6日(土)公開予定

アプリゲーム展開

■ 中国向けアプリゲーム「デジモン新世紀」

- 2021年10月21日(木)リリース
- 配信開始月にセールスランキング、フリーランキングでストア1位を獲得。その後もセールス上位で推移

配当について

期末配当

2021年3月期

1株あたり 70円

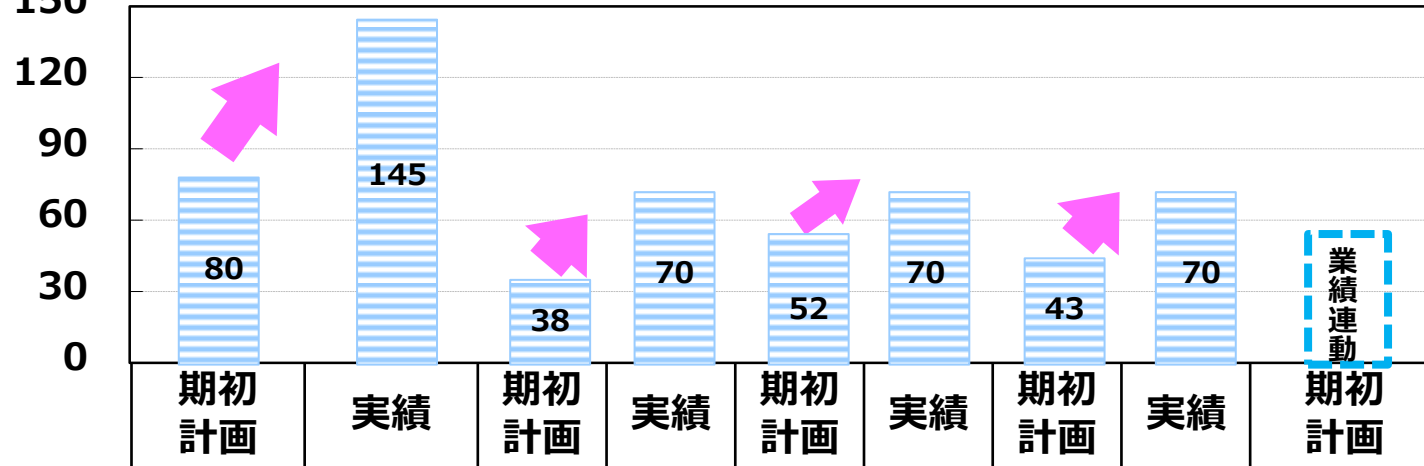
2022年3月期

1株あたり 連結業績に応じ配当性向25%程度

基本方針

継続的且つ安定的な配当の実施を基本に、中長期的な事業計画に基づく積極的な事業展開のための内部資金の確保や業績などを総合的に勘案して決定しています。連結業績に応じて配当性向25%程度を基本といたします。

150(円)



※1 期初の業績予想に基づいて算出しており、実績に応じて予想額を修正予定です。

年度	18/03	19/03	20/03	21/03	22/03
1株当たり配当金	145(48.3)円(※2)	70円	70円	70円	47円(※1)
配当性向	25.2%	25.2%	25.0%	25.9%	25%程度

※2 当社は2018年4月1日付で株式分割をしております。18年3月期の配当金額は、実際の配当金額と()内に各期首に株式分割をしたと仮定して計算した配当金額、19年3月期以降は株式分割の影響を考慮した配当金を記載しております。

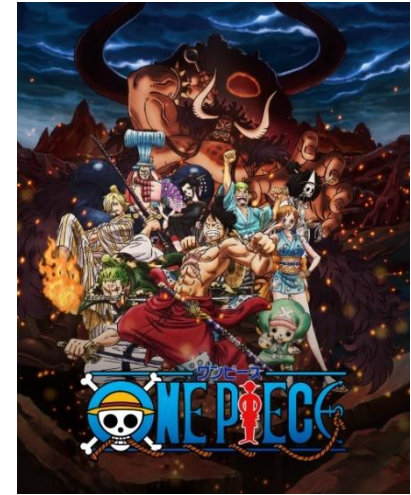
ご参考①(放映・配信中作品)



日曜あさ8:30～
ABCテレビ・テレビ朝日系列



日曜あさ9:00～
フジテレビほか



日曜あさ9:30～
フジテレビほか



火曜ゆうがた6:45～
NHK Eテレ



土曜あさ9:30～
テレビ東京系列

ご参考②(2022年3月期予定作品)



『映画おしりたんてい シリアーティ』
2022年3月18日(金)より公開予定

ご参考③(2022年3月期～予定作品)



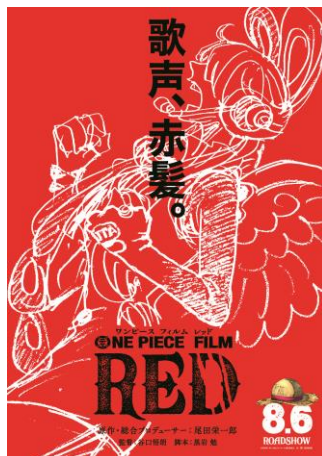
『悪魔くん』
新作アニメーション始動



『鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎』
アニメーション映画化決定



『ドラゴンボール超 スーパーヒーロー』
2022年4月22日(金) 公開予定



『ONE PIECE FILM RED』
2022年8月6日(土) 公開予定



『SLAM DUNK スラムダンク』
2022年秋 公開予定



TOEI ANIMATION

Since 1956

【見通しに関する注意事項】

当資料に記載されている内容は、現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。